

近藤 高弘

- 1958 京都市に生まれる
- 1982 法政大学文学部卒業（卓球学生チャンピオン・国際大会日本代表）
- 1985 京都府立陶工訓練校修了
- 1986 京都市立工業試験場修了
- 1994 京都市芸術新人賞受賞
- 2002 文化庁派遣芸術家在外研修員
- 2003 エディンバラ・カレッジ・オブ・アート修士課程修了
Inglis Allen Masters 賞受賞
- 2004 貴金属による陶磁器の加飾方法「銀滴彩」 特許第 3554890 号取得
- 2006 滋賀県立陶芸の森招待制作
- 2018 カナダ・トロント・ガーディナー美術館 アーティスト・イン・レジデンス
- 2020 第 33 回京都美術文化賞受賞（中信美術奨励基金）
- 2021 第 39 回京都府文化賞功労賞受賞

主な個展

- 2022 「近藤高弘」東京画廊 + BTAP、東京
「Making Waves」ジョーン・ビー・マーヴィスギャラリー、ニューヨーク、アメリカ
- 2021 「東日本大震災 10 年追悼特別展 近藤高弘 “波動”」六角堂・茨城大学五浦美術文化研究所、茨城
- 2017 「一手の思想」何必館・京都現代美術館、京都
- 2016 「Waves of Ink: Painting in Porcelain」ジョーン・ビー・マーヴィスギャラリー、ニューヨーク、アメリカ
- 2014 「Unstable 2014」ギャラリー・セラ、東京
- 2013 「Clay Bodies」バリーフリードマンギャラリー、ニューヨーク、アメリカ
「Unstable」ギャラリー・セラ、東京
- 2011 「Takahiro Kondo' 11」スコティッシュギャラリー、エディンバラ、イギリス
- 2010 「Reflections」バリーフリードマンギャラリー、ニューヨーク、アメリカ
「セルフ ポートレート」伊丹市立工芸センター、兵庫
- 2008 「Transformations」バリーフリードマンギャラリー、ニューヨーク、アメリカ
「Transformations」ハミルトンアートギャラリー、ハミルトン、オーストラリア
「Transformations」スコティッシュギャラリー、エディンバラ、イギリス
- 2007 「変容の刻 -Metamorphose-」パラミタミュージアム、三重

- 「Oil Series 3」 ギャラリー・セラ名古屋、愛知
 「TRANS-FORM」 スパイラルガーデン、東京
- 2006 「Oil Series 1 & 2」 ギャラリー・セラ名古屋、愛知
- 2004 「Silver Mist」 バリーフリードマンギャラリー、ニューヨーク、アメリカ
 「Silver Mist Series」 スコティッシュギャラリー、エディンバラ、イギリス
- 2003 「青のゆくえ -Blue Mist-」 パラミタミュージアム、三重
- 2002 「Celestial Ceramics」 バリーフリードマンギャラリー、ニューヨーク、アメリカ
- 2000 「New Porcelain」 スコティッシュギャラリー、エディンバラ、イギリス
- 1999 「Takahiro Kondo: Time & Space」 イムラアートギャラリー、京都
- 1997 「Takahiro Kondo」 イムラアートギャラリー、京都
- 1995 「Takahiro Kondo: New Blue & White」 スコットランド国立美術館、エディンバラ、イギリス
- 1993 「平面・泥 ing' 93」 大阪府立現代美術センター、大阪
- 1992 「染付とドロイング (泥 ing)」 麻布美術工芸館、東京
- 1990 「染付の仕事」 サンパウロ美術館、サンパウロ、ブラジル

主なグループ展

- 2022 「HOMO FABER EVENT—AN EXTRAORDINARY JOURNEY ACROSS THE CREATIVE LANDSCAPE OF EUROPE AND JAPAN—」 ミケランジェロ財団、ベニス、イタリア
 「Pure Form: Japanese sculptural ceramics」 南オーストラリア美術館、アデレード、オーストラリア
- 2021 「現代京都藝苑-非とアニメ-命の帰趨」 両足院、ターミナル京都
 「第 33 回 京都美術文化賞受賞記念展」 京都文化博物館、京都
- 2020 「健在する日本の陶芸—不如意の先へ—」 益子陶芸美術館、栃木
- 2019 「アジア現代アート展」 ギメ東洋美術館、パリ、フランス
- 2019 「Kyoto: Capital of Artistic Imagination」 メトロポリタン美術館、ニューヨーク、アメリカ
 「Vessel Explored/Vessel Transformed:Tomimoto Kekichi and his Enduring Legacy」 ジョーン・ビー・マーヴィスギャラリー、ニューヨーク、アメリカ
 「水庭と空和」 ギャラリー冊、東京
- 2018 「消滅 —柳慧、近藤高弘」 東京画廊 + BTAP、東京
 「Hands & Earth: Six Perspectives on Japanese Contemporary Ceramic」 ロウ美術館、マイアミ、アメリカ
- 2017 「うつわ」 ドラマチック展、滋賀県立陶芸の森、滋賀
 「Timeless Elegance in Japanese Art: Celebrating 40 Years!」 ジョーン・ビー・マーヴィスギャラリー、ニューヨーク、アメリカ
- 2016 「The Sculptural Turn」 サンフランシスコ・アジア美術館、サンフランシスコ、アメリカ

- 2015 「古代から現代：日本現代陶芸とその起源」 サンアントニオ美術館、サンアントニオ、アメリカ
 「Contemporary Japanese Ceramics in a Global Context」 メトロポリタン美術館、ニューヨーク、アメリカ
 「琳派四百年 古今展」 細見美術館、京都
 「意想青花瓷」 台北県鶯歌陶磁博物館、台湾
 「Tradition on Fire」 サンフランシスコ・アジア美術館、サンフランシスコ、アメリカ
 「うつわ（器）と うつし（写）」 京都芸術センター、京都
 「うつわ（器）と うつし（写）」 パリ日本文化会館、パリ、フランス
- 2014 「廃墟の記憶」 ニュイ・ブランシュ京都」 ウォルターズ美術館、ボルチモア、アメリカ
 「京焼歴代展 ー継承と展開ー」 京都市美術館、京都
 「廃墟の記憶」 ニュイ・ブランシュ京都、京都
- 2013 「New Blue & White」 ボストン美術館、ボストン、アメリカ
- 2012 「建築と無常」 関西日仏学館、京都
 「Arts Machiya 2012」 美濃屋町家、京都
 「Collect' 12」 サーチギャラリー、ロンドン、イギリス
- 2011 「Beauty in All Things: Japanese Art and Design」 ミュージアム・オブ・アーツ & デザイン、ニューヨーク、アメリカ
 「Collect' 11」 サーチギャラリー、ロンドン、イギリス
 「モノケイロケモノ」 東京画廊 + BTAP、東京
- 2010 「DOMANI・明日展」 国立新美術館、東京
 「Collect' 10」 サーチギャラリー、ロンドン、イギリス
 「物気色」 虚白院、京都
- 2009 「セレブレーション・キョウト」 ボストン美術館、ボストン、アメリカ
 「Collect' 09」 サーチギャラリー、ロンドン、イギリス
 「物からモノへ」 京都大学総合博物館、京都、日本
- 2008 「Collect' 08」 サーチギャラリー、ロンドン、イギリス
 「Collect' 08」 ヴィクトリア&アルバート博物館、ロンドン、イギリス
 TEFAF、マーストリヒト、オランダ
- 2007 「Collect' 07」 ヴィクトリア&アルバート博物館、ロンドン、イギリス
- 2006 「Contemporary Clay ー新世紀日本の陶芸ー」 ジャパンソサエティー、ニューヨーク、アメリカ
- 2005 「Collect' 05」 ヴィクトリア&アルバート博物館、ロンドン、イギリス
 「Contemporary Clay ー新世紀日本の陶芸ー」 ボストン美術館、ボストン、アメリカ
- 2001 「Masters of Clay」 バリーフリードマンギャラリー、ニューヨーク、アメリカ
 「太平洋における国際現代陶芸の発展とその趨勢展」 台北県鶯歌陶磁博物館、

台湾

- 2000 「古代中国青花と現代日本近藤染付展ー伝統の超克ー」北京故宫博物院、北京、中国
- 1996 「新鋭美術選抜展」京都市美術館、京都
- 1994 「Beyond Vessel」ロバートマクドガル美術館、クライストチャーチ、ニュージーランド
- 「京都市芸術新人賞受賞作品展」京都四条ギャラリー、京都
- 1993 「日本の現代染付陶芸三代展（朝日新聞社主催）」大丸ミュージアム東京、大丸ミュージアム京都、大丸ミュージアム大阪、
- 1992 「20th Century Japanese Blue & White」フィッツウイリアム美術館、ケンブリッジ、イギリス
- 1991 「チェラミスタ」京都市美術館、京都

主なパブリックコレクション

ブルックリン美術館（ニューヨーク、アメリカ）、メトロポリタン美術館（ニューヨーク、アメリカ）、アート&デザイン・ミュージアム（ニューヨーク、アメリカ）、ボストン美術館（ボストン、アメリカ）、ロード・アイランド・スクール・オブ・デザイン美術館（ロード・アイランド、アメリカ）、イエール大学アート・ギャラリー（コネティカット、アメリカ）、ヒューストン・ファインアート・ミュージアム（テキサス、アメリカ）、スペンサーミュージアム（カンザス、アメリカ）、シンシナティ美術館（オハイオ、アメリカ）、ミネアポリス美術館（ミネソタ、アメリカ）、ロサンゼルス・カウンティ美術館（ロサンゼルス、アメリカ）、サンフランシスコ・アジア美術館（サンフランシスコ、アメリカ）、アーカンソーアートセンター（アーカンソー、アメリカ）、コーネル大学、ハーバードFジョンソン美術館（ニューヨーク、アメリカ）、サンパウロ美術館（サンパウロ、ブラジル）、フィッツウイリアム美術館（ケンブリッジ、イギリス）、スコットランド国立博物館（エディンバラ、イギリス）、ウルスター国立美術館（北アイルランド、イギリス）、アバディーン・アート・ミュージアム（アバディーン、イギリス）、ビクトリア国立美術館 NGV（メルボルン、オーストラリア）、ハミルトン・アート・ギャラリー（ハミルトン、オーストラリア）、ニュー・サウス・アート・ギャラリー（シドニー、オーストラリア）、パラミタミュージアム（三重、日本）、ミホ・ミュージアム（滋賀、日本）、陶芸の森（滋賀）、何必館・京都現代美術館（京都、日本）

主なパブリックアートワーク

数研本社（京都）、京都学園大学太秦キャンパス（京都）、知恩院・和順会館（京都）、伊勢丹新宿本館（東京）、天河大弁財天社・天河火間（奈良）